

株式会社サテライトオフィス

サテライトオフィス・ クラウド管理型セキュリテースイッチ for TiFRONT



株式会社サテライトオフィス
2021年6月1日

サテライトオフィス・ クラウド管理型 セキュリティースイッチ for TiFRONT

お問い合わせ

販売代理店
募集中

サテライトオフィス・クラウド管理型セキュリティースイッチ for TiFRONTとは？

TiFRONTクラウドセキュリティースイッチは設置から管理までネットワーク運営に必要なすべての機能をクラウド環境で管理する高性能L2スイッチです。クラウド環境で運用するため、インターネットが接続された場所ならばどこでも接続することができ、直感的なウェブ基盤ユーザーインターフェースによってスイッチを簡単に管理することができます。

クラウド管理型セキュリティースイッチ for TiFRONT とは？

製品概要

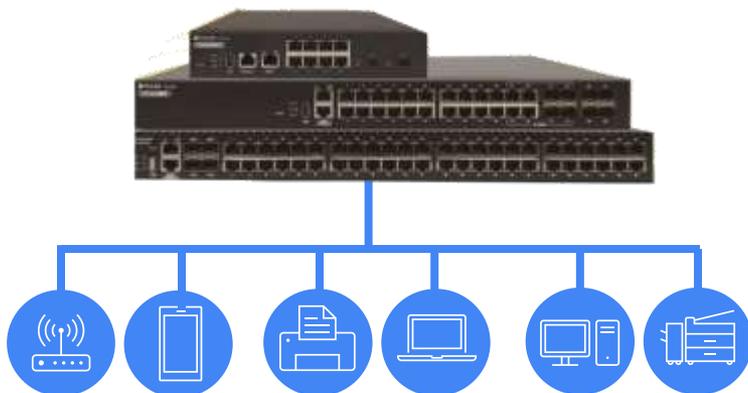
TiFRONTクラウドセキュリティースイッチは設置から管理までネットワーク運営に必要なすべての機能をクラウド環境で管理する高性能L2スイッチです。

TiControllerはクラウドセキュリティースイッチを中央で管理するためのクラウド基盤管理システムです。クラウド環境で運用するため、インターネットが接続された場所ならばどこでも接続することができ、直感的なウェブ基盤ユーザーインターフェースによってスイッチを簡単に管理することができます。

ユーザーはポートの設定とVLAN、STPのようなスイッチ機能のみならず 様々なネットワーク攻撃を遮断するセキュリティーポリシーまで、クリック数回で手早く設定することができます。

TiFRONT

クラウドセキュリティースイッチ



TiController

ダッシュボード



クラウド管理型セキュリティースイッチ for TiFRONT とは？

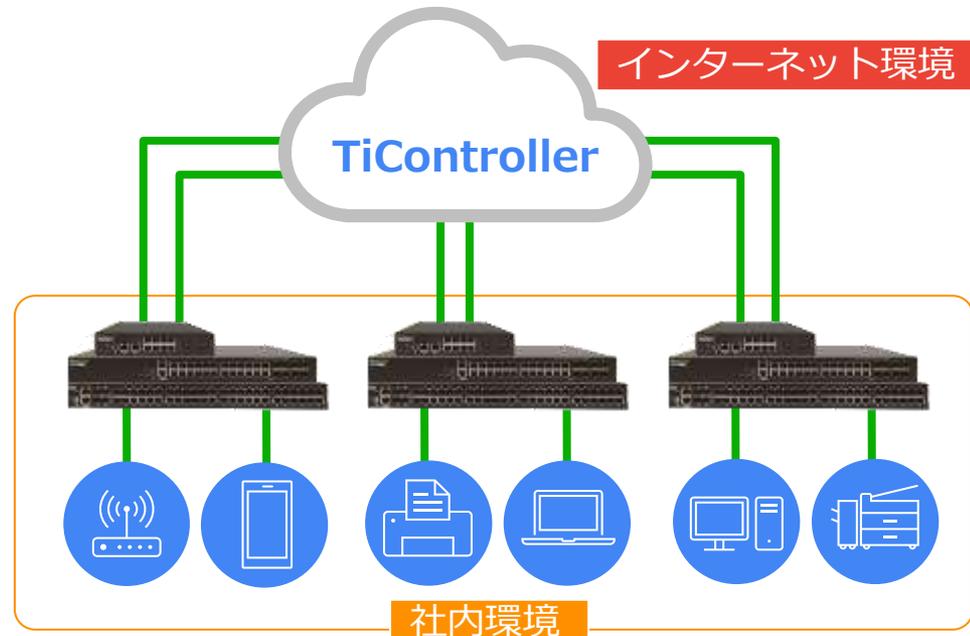
TiFRONT の特徴

クラウド管理型セキュリティー！

TiFRONTはL2スイッチベースのセキュリティー製品で、端末に近い場所でネットワーク内を監視。マルウェア、ランサムウェア等の脅威にさらされた端末が配信する通信を監視することで、即座にネットワークから隔離し、拡散を防止します。

端末の設定は従来のコマンドライン(CLI)ベースではなく、ゼロタッチインストレーション(ZTI)に対応。

管理はクラウド経由での一元管理。管理者はネットワーク内を可視化するTiControllerを使用して、遠隔管理・一括管理が可能です。



クラウド管理型セキュリティースイッチ for TiFRONT とは？

TiFRONT の特徴

簡単な設置。スイッチにネットワークを接続すると最新のPLOSの設置と共に環境設定とポリシーが自動で適用されます(Zero Touch Installation)。設置場所に技術者がいなくても簡単に設置と設定が可能です。

スマートフォンテザリング方式のサポートにより、有線・無線環境での設置のためのネットワーク接続を便利にできます。

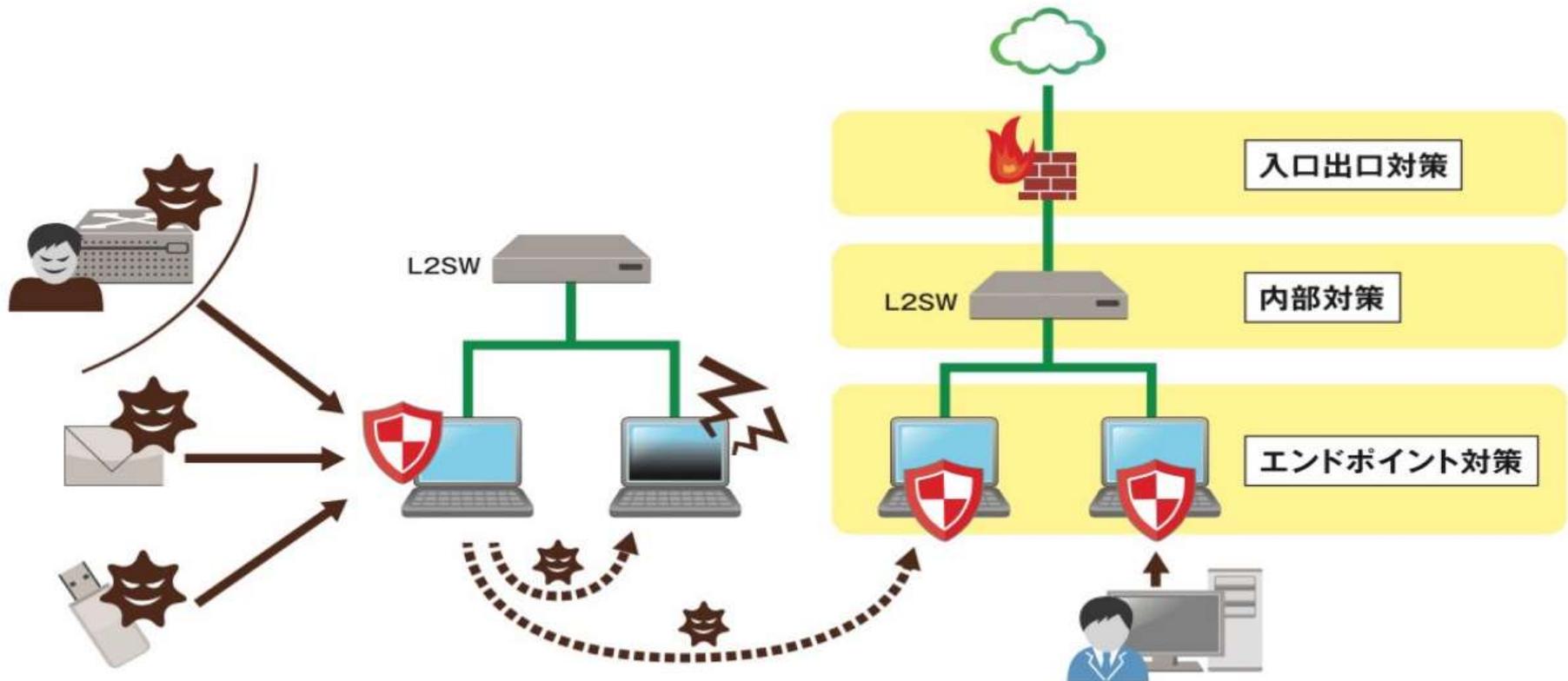
スイッチとネットワークをより簡単に管理できるようにTiControllerというGUI管理環境を提供。TiControllerを使用してリアルタイムでスイッチをモニタリングすることができ、ネットワークを遠隔で統制することができます。

複数のスイッチをプロバイダーや組織、ネットワーク単位でグループ化して管理します。ひとつのプロバイダーに複数の組織を、ひとつの組織に複数のネットワークを含めることができます。

クラウド管理型セキュリティスイッチ for TiFRONT とは？

クラウド管理型 セキュリティスイッチの役割

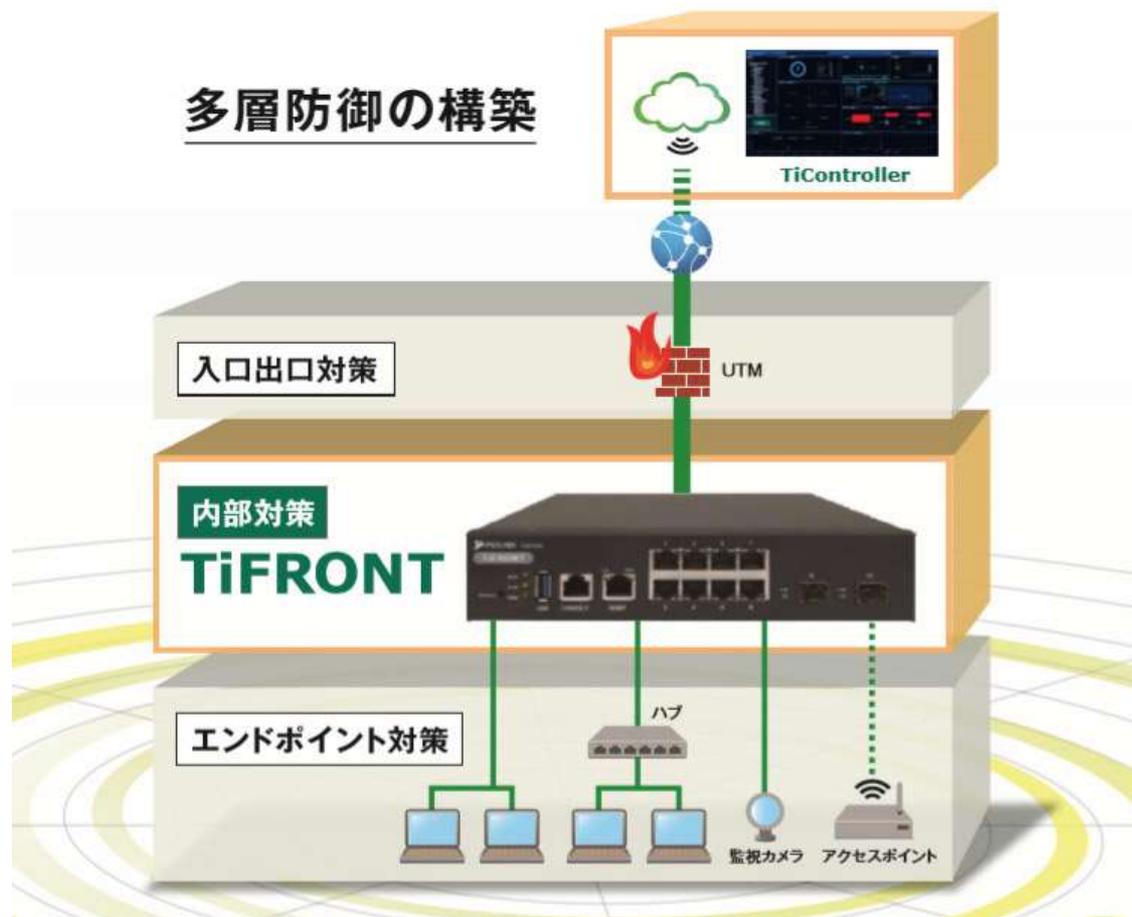
業務の効率化、利便性の高まりによって、あらゆるモノがネットワークにつながることで、サイバー攻撃の侵入経路も拡大・多様化します。ネットワークにも改善を！TiFRONTはサイバー攻撃を拡散させない、組織を守るための環境づくりをご提供致します。



クラウド管理型セキュリティスイッチ for TiFRONT とは？

TiFRONT による多層防御の構築

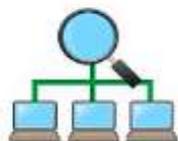
TiFRONTには攻撃トラフィックを検知して、遮断する機能があります。マルウェアやランサムウェアが使う「道具」を封じ込めます。従来のセキュリティ対策と合わせて利用することで、より効果を発揮し、セキュリティ強度の向上が見込まれます。



クラウド管理型セキュリティスイッチ for TiFRONT とは？

TiFRONTセキュリティスイッチ・TiController機能

業務の効率化、利便性の高まりによって、あらゆるモノがネットワークにつながることで、サイバー攻撃の侵入経路も拡大・多様化します。ネットワークにも改善を！TiFRONTはサイバー攻撃を拡散させない、組織を守るための環境づくりをご提供致します。



TiNDM



TiMatrix



制御端末
(認証・ホワイトリスト)



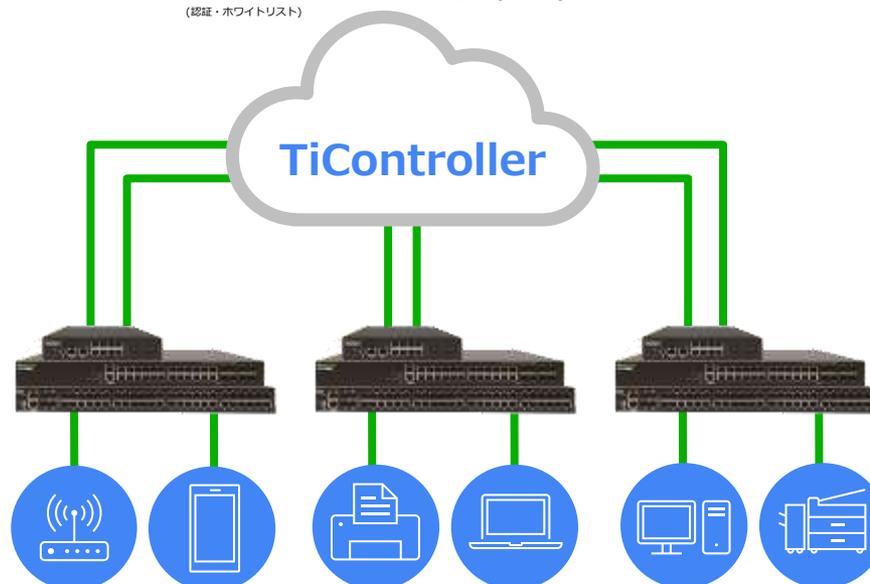
レポート



ダッシュボード



アラート



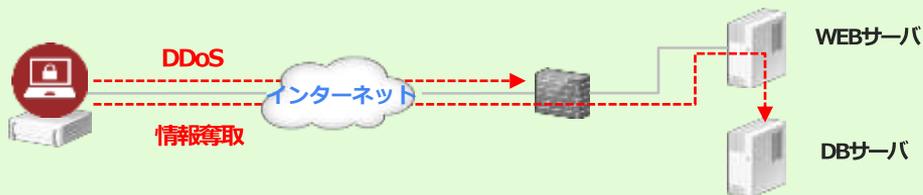
クラウド管理型セキュリティースイッチ for TiFRONT とは？

セキュリティー事故の類型分析:サイバー攻撃のタイプ

攻撃タイプ # 1

- WEB Hacking : 外部からアクセスできるURLを通してWEBサーバの脆弱性を攻撃
- External攻撃 : 外部からのメールのダウンロード、フィッシングサイト、 迂回リンクから内部に侵入

* IPS, F/W, IDS, Anti-APT, WAF, VPN などのネットワークセキュリティーソリューションで一部対応可能



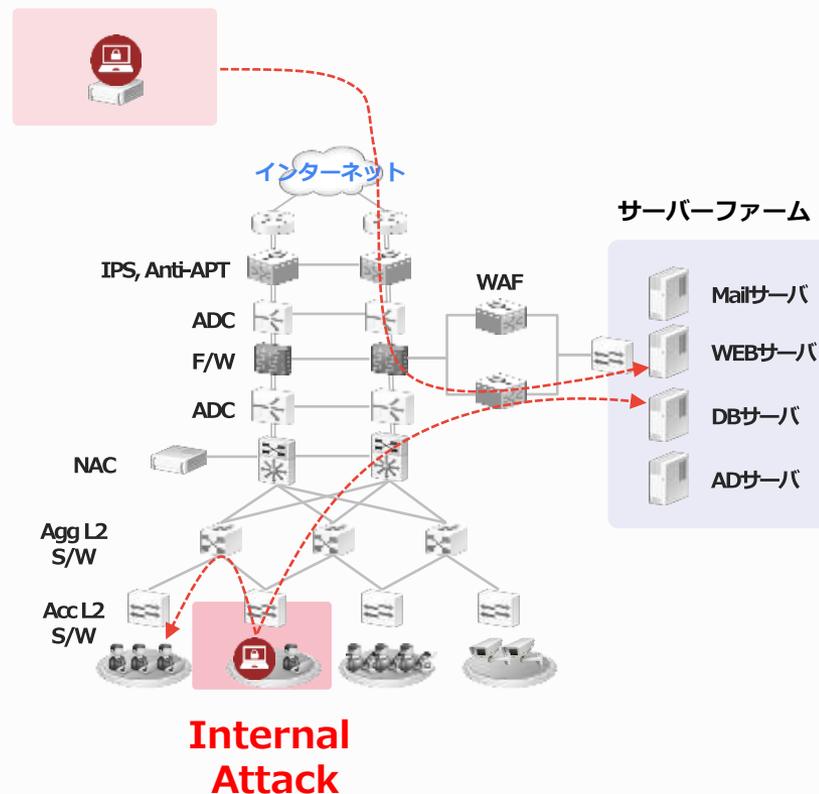
攻撃タイプ # 2

- Internal攻撃 : 内部のPCまたはUSB、アクセスポイントなどを通じた攻撃
- APT攻撃 : Internal攻撃とExternal攻撃をすべて活用し内部の主要情報を奪取

* Anti-Virus, NACのようなセキュリティーソリューションで一部対応可能



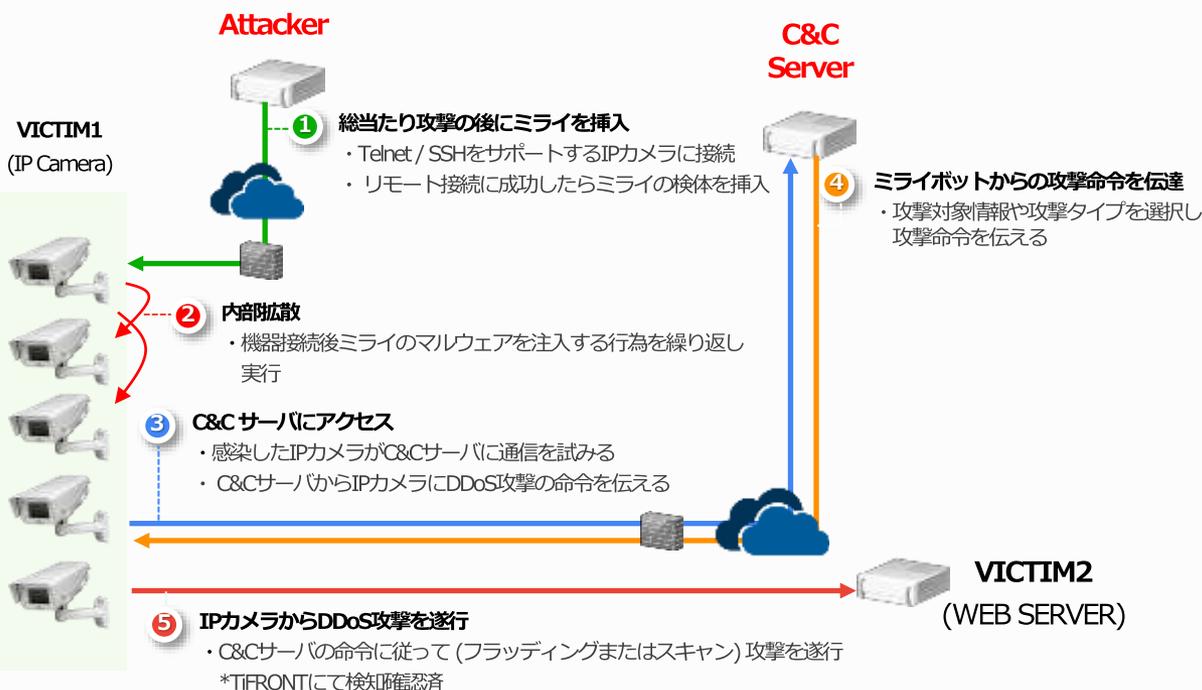
External Attack



クラウド管理型セキュリティースイッチ for TiFRONT とは？

セキュリティー事故の類型分析:マルウェアの種類と動作 (1/2)

ミライ(MIRAI)



ミライとは

マルウェアミライ(Mirai, ELF_GAFGYTファミリー)に感染したIoT機器を制御し、DDoS攻撃のボットとして活用する攻撃

ミライによる被害

ネットワークサービスの品質低下
IoT機器のDDoSトラフィック発生により、ネットワークの安定性やサービス品質の低下が起こる

リスクの増加
ボット拡散によってIoT機器(IPカメラ)リソースが使用できないIoT機器自体のセキュリティー対策の課題が残る

被害事例

アメリカ - 10万台以上のIoT機器が感染
*CNNニュース、ペイパル、ツイッターなど85の業体サービスに障害が発生

中国 - 約49万台のIoT機器が感染
(CCTV, DVR機器がハッキング)
*中国国内 1,200余りの主要サイトがボットのDDoSによりダウン

クラウド管理型セキュリティースイッチ for TiFRONT とは？

セキュリティー事故の類型分析:マルウェアの種類と動作 (2/2)

WannaCry

WannaCryとは

Windows通信プロトコルのひとつであるSMB*の脆弱性 (CVE-2017-0144)を通して自ら周りに自身を伝播するランサムウェアで、システムの主要ファイルを暗号化し復号化キーを提供する代わりに仮想通貨(ビットコイン)を要求する攻撃

WannaCryによる被害

サービスの中断

サーバやPCが使用できなくなり内部/外部サービスや作業が行えない *復旧不可

被害の増加

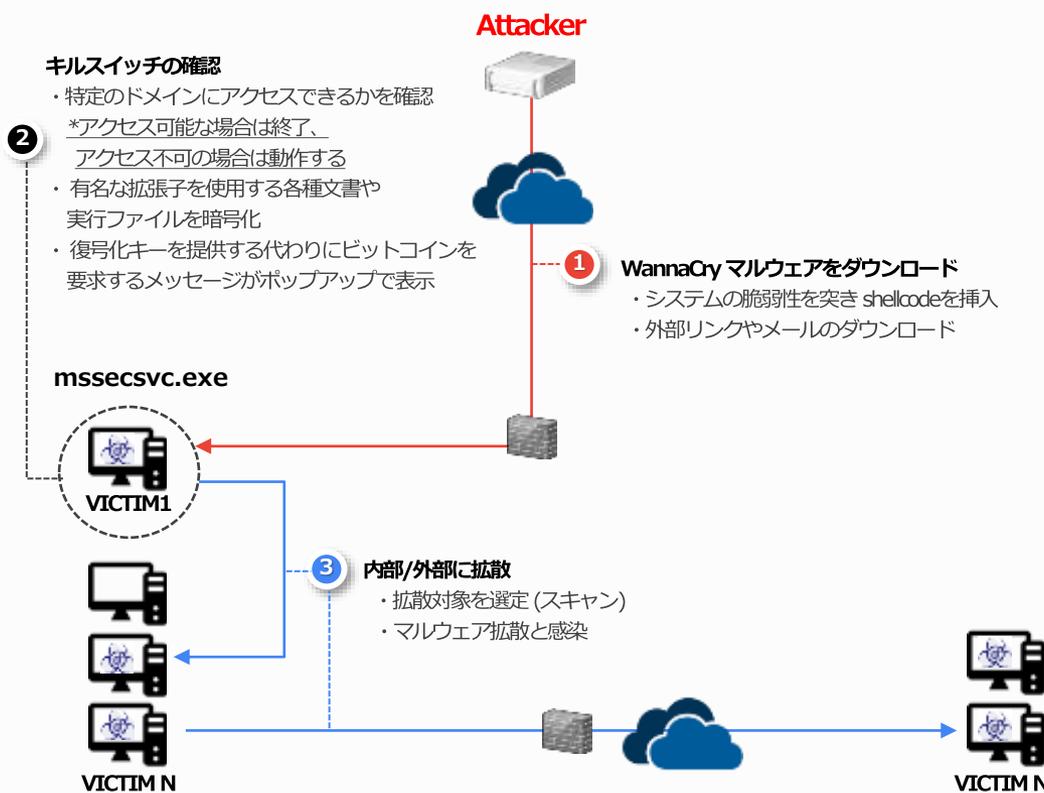
自ら拡散する機能により機器1台が感染した後すべての機器に拡散することができる

被害事例

日本 - 600以上の企業や機関
*JR東日本、日立、イオンモール、川崎上下水道局、大阪市庁など

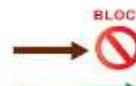
イギリス - 国民保健サービスの傘下にある48の医療機関

中国 - 30,000以上の企業や機関、4,000以上の教育機関



クラウド管理型セキュリティスイッチ for TiFRONT とは？

TiFRONTセキュリティスイッチ・TiController機能

 **セキュリティ機能 TiMatrix**

ランサムウェアが拡散で使用するSMB通信や、内部の不正通信を検知・遮断。正常な通信のみを許可し、業務への影響を最低限に留めることができます。



ダッシュボード機能

表示内容を変更できるダッシュボードで、必要な情報を一元管理。セキュリティイベント情報、トラフィック情報や、TiFRONT の機器情報の閲覧が可能。



 **アラート機能**

 **レポート機能**

TiMatrixなどのイベント検知された際、メールやダッシュボードでアラートを送信・表示。リアルタイムで対応できなくても、後で見返して対応することも。



クラウド管理型セキュリティアプローチ for TiFRONT とは？

TiController シンプルでわかりやすいUI

The screenshot displays the TiController web interface for security configuration. The main area is titled 'セキュリティ設定' (Security Settings). At the top, there are radio buttons for 'セキュリティレベル' (Security Level) set to '標準' (Standard), and a toggle for 'ホストのIPベースブロック' (Host IP-based blocking) which is turned on. Below this, several security features are listed with radio buttons for '解除' (Disable), '遮断' (Block), and '検知' (Detect):

- FLOOD**: 解除 (selected), 遮断, 検知
- NETWORK SCANNING**: 解除 (selected), 遮断, 検知
- PORT SCANNING**: 解除 (selected), 遮断, 検知
- PROTOCOL ANOMALY**: 解除 (selected), 遮断

The 'Advanced Security' section includes:

- SMB-trace**: 解除, 遮断 (selected), 検知
- Arp spoofing**: 解除 (selected), 遮断, 検知
- MAC flood**: 解除 (selected), 遮断, 検知
- SMB-scan**: 解除, 遮断 (selected), 検知
- IP-Screen**: 解除 (selected), 遮断

Other settings include 'Profile' (解除 selected) and 'WEBアラート' (Web Alerts). A right-hand panel shows 'ネットワークモニタリング' (Network Monitoring) with a bar chart for 'レポートの利用量' (Report usage) and a line graph for 'ネットワーク使用量' (Network usage). At the bottom, there are four donut charts for CPU, Memory, Disk, and Power, and '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

クラウド管理型セキュリティースイッチ for TiFRONT とは？

TiController ダッシュボード機能

警報



統合ダッシュボード



セキュリティ



ネットワーク



クラウド管理型セキュリテースイッチ for TiFRONT とは？

TiController ダッシュボードカスタマイズ機能

The screenshot displays the TiController dashboard interface. A customization menu is open, listing various dashboard options:

- ダッシュボードを追加
- デフォルトダッシュボード
- 統合ダッシュボード
- ネットワークダッシュボード
- セキュリティダッシュボード
- 統合ログ分析ダッシュボード
- 監視ダッシュボード
- ユーザーダッシュボード

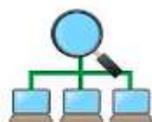
The dashboard itself features several widgets:

- 最新トラフィックのTOP情報**: A bar chart showing traffic volume over time.
- 最新セキュリティイベントの発生**: A circular gauge showing 0 events.
- 攻撃タイプごとの分析**: A bar chart showing the frequency of different attack types.
- トラフィックの推移**: A line chart showing traffic trends over a period.
- セキュリティイベントの発生履歴**: A table listing security events.

用途に合わせてダッシュボードのカスタマイズが可能です。

クラウド管理型セキュリティスイッチ for TiFRONT とは？

TiFRONTセキュリティスイッチ・TiController機能



TiNDM

表示内容を変更できるダッシュボードで、必要な情報を一元管理。セキュリティイベント情報、トラフィック情報や、TiFRONT の機器情報の閲覧が可能。



端末制御 (認証・ホワイトリスト)

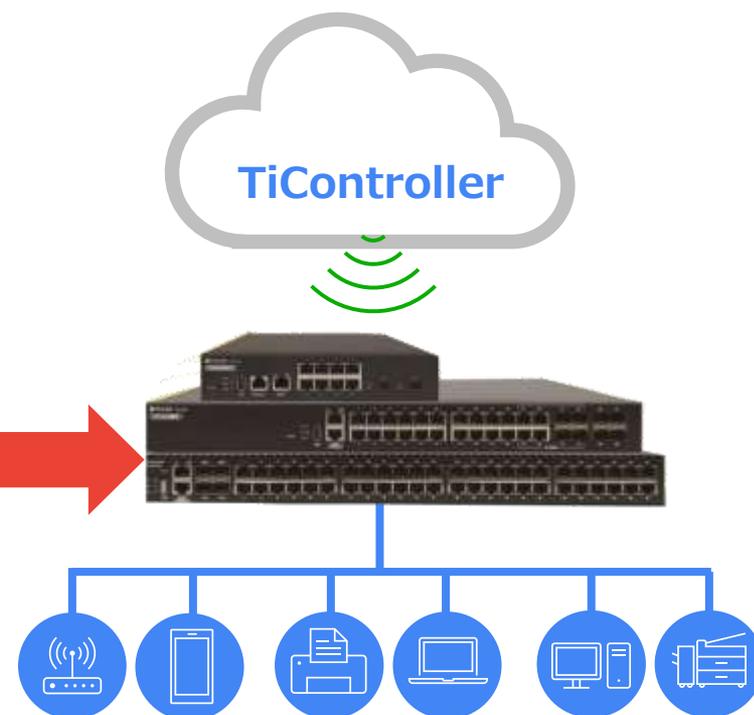
TiNDMで収集した端末情報を利用して、IPアドレス、MACアドレスベースのホワイトリスト制御に対応。



クラウド管理型セキュリテースイッチ for TiFRONT とは？

ZTI(ゼロタッチインストール)

TiControllerであらかじめ設定をしておくことで、インターネットと電源を繋ぐだけで設定が完了します。専門の技術者がいなくとも設置や設定が可能です。



クラウド管理型セキュリティースイッチ for TiFRONT とは？

ご利用料金

製品モデル	ポート数	利用料金	機器	管理用 アカウント
CS2710G	10	10,000円/月 (3年契約単位)	利用料金に 含まれます	利用料金に 含まれます
CS2628GX	28	12,500円/月 (3年契約単位)		

お問い合わせ先

株式会社サテライトオフィス

メール：contact-info@sateraito.co.jp

電話：050-5835-0396（※現在、東京@緊急事態宣言を受け、電話受付を中止しております。）

クラウド管理型セキュリティスイッチ for TiFRONT とは？

L2セキュリティスイッチ ハードウェア仕様

区分		クラウドセキュリティスイッチ		
		CS2628GX	CS2710G	
N/W	製品イメージ			
	Interface	10/100/1000BASE-T	24	8
		1000BASE-X SFP	-	2
		1G/10G Uplink	4 (10G)	N/A
		Max. Ports	28	10
		Mgmt. Port	X	1 (10/100M)
		Console Port	1	1
		USB Port	X	○
	Performance	Switch Fabric (Gbps)	128	20
		Forwarding Rate (Mpps)	190.48	29.76
		MAC Table	16K	16K
		Jumbo Frame	9K	9K
	Memory	Flash	256MB	512MB (OS 256MB, Log 256MB)
		DRAM	512MB	512MB

クラウド管理型セキュリティースイッチ for TiFRONT とは？

L2セキュリティースイッチ ハードウェア仕様

区分		クラウドセキュリティースイッチ		
		CS2628GX	CS2710G	
N/W	製品イメージ			
	PoE Features	PoE (802.3af)	N/A	N/A
		PoE+ (802.3at)	N/A	N/A
		UPoE (802.3bt)	N/A	N/A
		PoE Budget (40℃ 基準)	N/A	N/A
	Power Supply Configuration	Total Power	40W	65W
		AC input	AC100 ~ 240V (50/60Hz)	AC100 ~ 240V (50/60Hz)
		Dual Power	Single	Single
		消費電力 (W)	24(S)	13.36(S)
		電源ケーブルロック	X	○
	Physical	Dimension (WxDxH, mm)	443×273×44	220×220×44
		Type	19" 1U rack size	half-rack size
		Weight (Kg)	3.2(S)	1.4(S)
	Energy Saving (802.3az, EEE)		○	○

クラウド管理型セキュリテースイッチ for TiFRONT とは？

L2セキュリテースイッチ ハードウェア仕様

区分		クラウドセキュリテースイッチ		
		CS2628GX	CS2710G	
N/W	製品イメージ			
	FAN	数	1EA	Fanless
		Noise (dbA)	49.7	0
	Environmental	Operating Temperature	0 ~ 50 °C	0 ~ 55 °C
		Humidity	0 ~ 90% (Non-condensing)	0 ~ 90% (Non-condensing)
	Others	EMC certification	KC, VCCI	KC, VCCI
		CC certification	○	○
		IPv6	○	○
		RoHS Compliant	○	○
		Rack guide(brackets)	default	option
S/W	Security (TiMatrix)		○	○

お問い合わせ先

株式会社サテライトオフィス

メール：contact-info@sateraito.co.jp

電話：050-5835-0396（※現在、東京@緊急事態宣言を受け、電話受付を中止にしております。）

なぜサテライトオフィスなのか？

本章では、なぜサテライトオフィスなのか？の説明をします。



サテライトオフィスのご紹介

会社概要

社名 株式会社サテライトオフィス

設立 1998年7月

資本金 70,000,000円

代表者 代表取締役社長 原口 豊

社員数 140名（海外子会社含む）

所在地 〒135-0016 東京都江東区東陽4-3-1 東陽町信栄ビル4F
(旧) 〒135-0016 東京都江東区東陽4-10-4 東陽町SHビル5F

連絡先 TEL : 050-5835-0396（代表） / FAX : 050-6861-2893
E-Mail : contact-info@sateraito.co.jp

概要 サテライト環境で企業様をビジネス支援するサービスを展開しています。Google社@Google Workspace、マイクロソフト社@M365、LINE WORKS、Dropbox Business、Facebook社@Workplace by Facebookなどのクラウドコンピューティングに特化し、SaaS型サービスのビジネス支援を展開しております。また、オフショア拠点として、ベトナムに、現地100%子会社（サテライトオフィス・ベトナム）を設立し、オフショア開発の業務を推進！ロボット・IoTビジネスも拡大中です。

関連会社 株式会社ネクストセット（100%子会社）
株式会社サテライトオフィス・ベトナム（100%子会社）

Google Workspace



Google Cloud
Partner



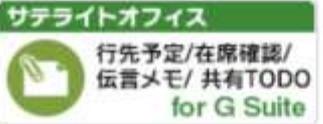
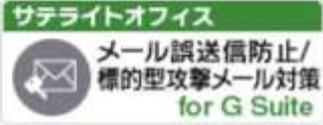
Google for Education
Partner

- ★Google Workspace 公式パートナー
- ★Google for Education 公式パートナー
- ★LINE WORKS プラチナパートナー

<http://www.sateraito.jp/>

サテライトオフィス・アドオンツールとは？

Google Workspaceだけでは実現出来ない、端末毎のログイン制御、組織単位でのカレンダー表示、組織共有のアドレス帳、稟議書などのワークフロー、社内掲示板/回覧板、ポータルサイト、CRM、などを実現するソリューションです。G Suite を導入した90%以上のお客様が利用されてます。

 <p>サテライトオフィス</p>	 <p>サテライトオフィス</p>	 <p>サテライトオフィス 組織カレンダー for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス 組織アドレス帳 for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス ワークフロー for G Suite</p>
 <p>サテライトオフィス シングルサインオン for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス セキュリティブラウザ for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス クライアント証明書 for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス 掲示板/回覧板 for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス ドキュメント管理 for G Suite</p>
 <p>サテライトオフィス 業務データベース for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス Myポータルガジェット for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス クラウドCRM for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス 行先予定/在席確認/ 伝言メモ/共有TODO for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス 勤怠管理/ タイムカード for G Suite</p>
 <p>サテライトオフィス 拡張フォーム/ アンケート for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス Eラーニング for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス 多店舗管理機能 for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス 安否確認 for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス クラウド電話/ クラウドFAX for G Suite</p>
 <p>サテライトオフィス 大容量 ファイル転送 for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス メール誤送信防止/ 標的型攻撃メール対策 for G Suite</p>	 <p>サテライトオフィス メールアーカイブ for Arcserve</p>	 <p>サテライトオフィス メールアーカイブ for Active Vault SS</p>	 <p>サテライトオフィス 再送信 メール作成機能 for G Suite</p>

クラウド全アドオン導入社数 3/1 現在 5万0154社/1168万5126アカウント

Google Workspace アドオン一覧 (資料・動画) は
 こちら→<https://goo.gl/oA39Gg>

なぜ、サテライトオフィスなのか？

サテライトオフィスが提供するソリューションのメリットは何か説明させていただきます。

50000社以上の導入実績による **ノウハウ提供**

50000社（中小規模～大規模）以上の導入支援によるGoogle Workspaceの情報が豊富です。新しい機能や新しい技術に関しても、導入済みのお客様とのコミュニケーションによりいち早く解決して行きます。また、50000社様の要望の多いものから拡張アプリケーションとしてリリースして行きます。

Google Workspace **ビジネステンプレート+アドオンアプリケーション**の提供

多くのビジネステンプレートをご用意しております。今までのグループウェアの様な、テンプレートも用意しております。また、Google Workspace内では実現できない部分は、拡張アプリケーションとして、API + Google App Engine などを利用する事で、今後も実現して行きます。是非、ご要望をください！

Google App Engine や APIによる開発 (**カスタマイズ**) ソリューション

弊社Google App Engineフレームワークによるシステム開発が可能です。またAPIを利用した社内システムとの連携ソリューションも有効的です！今後もGoogle App EngineやAPI技術は、早い速度で拡張していきます。サテライトオフィスでは、いち早く技術を習得し、ソリューションとして、提供して行きます。

弊社スペシャリストとの**テレビ会議&オンサイトによるスピーディーなサポート体制**

サテライトオフィスの**一番の強みはサポート**です。電話やテレビ会議や画面共有ソフトを利用し、とにかくスピーディーに解決して行きます。満足度高いサポートを提供していきますので、よろしくお願いいたします。



Sateraito ~ for your best solution



BayTech Systems,
The Finest Solution
Company



サテライト オフィス
Sateraito Office



Google for Education
Partner



Google Cloud
Partner

認定ソリューション開発パートナー

株式会社サテライトオフィス
〒135-0016
東京都江東区東陽4-3-1
東陽町信栄ビル4F
TEL : 050-5835-0396 (代表)
FAX : 050-6861-2893
E-Mail : contact-info@sateraito.co.jp